

# 明日葉

1999. 8月  
第 3 号

Human Native Health Research ~人類本来の健康を追求する~

## Human Native Health Research

ヒューメン・ネイティブ・ヘルス・リサーチ

### 人類本来の健康を追求する

かねて準備を進めておりましたが、この度、楊先生を中心とする健康法を推進する本拠地が定まりました。

阪急甲陽線・苦楽園口から歩いて10分、夙川から15分の閑静な住宅街。

称して、

『Human Native Health Research

(ヒューメン・ネイティブ・ヘルス・リサーチ)

~人類本来の健康を追求する~』

人間は誰でも健康な身体を持っているのが本来の姿であって、どんな精密な機械よりも優れています。

ところがさまざまな悪条件が積み重なって、現代人の殆どが不健康な身体になってしまっています。肩コリ、腰痛、不眠症など病気とは名付けにくいものから、生活習慣病と呼ばれている高血圧、慢性疲労、糖尿病、腎臓病、肝硬変などや、ガン、膠原病などの重い病気に日夜悩まされている人。あっちの病院こっちの病院で調べては異常なしと言われても、本人は痛い辛いの毎日を送り、しかも周囲からは怠け者扱いされて悔しい思いをしている人。ダイエットに苦労している人。そういう人達が満ち溢れています。

当Human Native Health Researchは、根本原因を除去してあらゆる身体的悩みを解消しようとするのがねらいです。

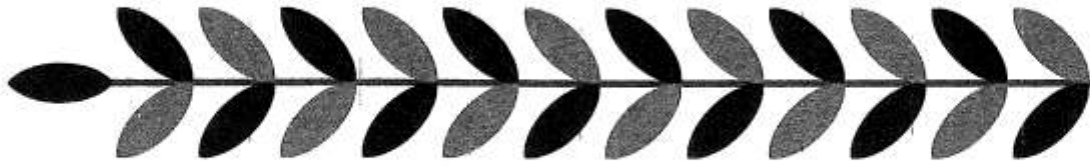
人工透析寸前だったのが、楊先生の教えを受けてからご自分で努力して、透析の恐怖から解放されたと大喜びの人もいます。長年、頸椎のズレのため週に一回は必ず整体に通っていたのに、今ではそのズレもなくなり、すっかり整体とは縁を切ったという人もいます。93才の高令で身体のあちこちが痛くなって外出できないのは当たり前と諦めていたのが、痛みも取れ、いずれは外国旅行もできるかしら、と冗談を言う程になった人もいます。肉体的苦痛から解放されると精神的にも明るさを取り戻し、将来に希望が持てるようになるものだということが、当所に来ている人達を見ているとよくわかります。

『人類本来の健康とは何か』『本当の健康とは』これは現代人の、そして未来に対しての永遠のテーマです。当所はこのテーマを追求し、実践していくことを目標として設立いたしました。

健康に不安のある方、現実にはいろいろ苦しんでおられる方、ダイエットしたい方、等々、種々の悔しさ、悩みを解決する様一緒に頑張りましょう。ご相談は無料です。いつでもお越しください。お待ちしております。

<問い合わせ先>

ヒューメン・ネイティブ・ヘルス・リサーチ  
☎0798-75-0560



## 「皮膚病に克つ」

木村 昌弘

**私**は現在65才で会社へ週3日出社して  
いる者です。

今まで大病はしたことはありませんでしたが、過去40年間は毎日、煙草、飲酒を欠かしたことの無い日常生活でした。が、9年前の会社の健康診断で、肝機能の項目の中のガンマGTPが500台で、脂肪肝と診断され、最近では血圧も145位に上昇しがちでした。血糖値も糖尿病の範囲に近付いて来ており、その内に何らかの形でこの個所か分からぬが発病するのではないかと思っていた矢先、今迄にない初めての症状が出て来たのでした。両脚の内外に斑点が出来、カユくてガリガリ搔いているとその斑点が段々大きくなり、直径2cmから5cm位に拡がり、又、発生個所が尻、胴体まで広がって来ました。

そこで病院へ行かざるを得なくなり内科医院へ行くと、これは内科ではないと皮膚科の病院を紹介され、3月中旬から半月間通院し、飲み薬と塗り薬とをもらい続けました。4月中旬から1週間、ハワイ家族旅行を計画していたので、どうしても治しておく必要がありました。

治りは不完全でしたが幾分静まって来た状態で、ハワイから帰って来ました。4月中旬から4月末まで病院へ行かずに薬も止

めていたのです。

**と**ころが、5月に入ってから今度はその皮膚病が、腕、耳、頭にまで広がってきたのです。

カユいから搔きたくなり、イライラするし落ち着けぬので、再度皮膚科へ行って投薬を受けることにしました。先生曰く、皮膚病は直ぐには治らない、薬を続けないとダメと言われました。内臓から来ているものではないという先生の話でした。

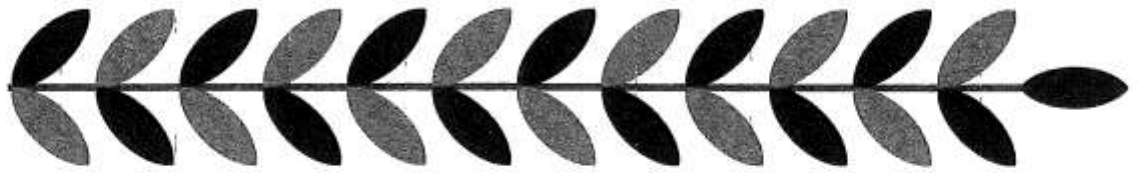
家に閉じこもっている訳にもいかず出勤すると、誰もが飲酒を止めて色々な病院へ行った方が良いのではないかと勧める始末で、考え悩んだものです。この先、顔全体に拡がるのではないかと考え込む状態の内に、皆川容子さんから会報「明日葉」が郵送されて来ました。そこに、楊仙友先生が来日され、6月18日六甲山ホテルで講演会があるという案内が載っていましたので、渡りに舟と早速に申し込んだのでした。

先生に相談することを決断させたものは何か。

①皆川様の回復状況を確認していること。

それは、震災後の彼女の酷い状態を見ていた私には、その後今年の春、岡本の商店街を一人でステッキだけで歩行されているのを見てびっくりしたものでした。昨夏、楊先生が来神、ポートピアホテルで講演会をされる以前から先生にお世話になっておられることは知っておりましたが、一人で





外出できるとは嬉しい限りでした。

②小生の状態が今後どう変化するか、心配している最中であったこと。

顔全体にまで斑点が出るようなら外出はできないし、会社へも行けなくなるので、是非先生のお力に頼ろうと決めた次第です。

18日の講演会には、家内と共に参加しました。

台湾まで行かれて成果が上がった口村母娘様、皆川様の体験談、先生の話聞き、ホテルコック長の自然食を味わいながら、本当に良い先生に巡り合うことが出来たと感謝の気持ちで一杯でした。そしてすぐ先生の元へ毎日通うことを決心しました。

知人の六甲山ホテル重役の伊藤幸太郎氏も挨拶をされていたので、黙っている訳にもいかず声を掛けますと、びっくりされ「一寸ひどい顔になっていますね。食事療法は良いですよ」とのこと。その頃には湿疹は顔にまで拡がっていました。

**先**生の食事療法で、肉、魚、煙草、酒はダメになりましたが、今後あと何年生きられるか分かりませんが、最後まで健康で居ることが出来、医者にかからずに自然死できると思えば考え方が変わってしまいました。唯、野菜ジュースの味は苦痛ですが、それも日を追って慣れてきました。通い出して4～5日で変化が表れ出したではありませんか。ベッドの枕カバーを耳のリンパ液で汚していたのが固まりだし、カ

サブタとムラが少しずつ少なくなり、元に戻り出したのです。

1ヶ月後には手足、上半身の斑点も元通りになり、顔もすっかり元通りになりました。宿便（毒）を取ることがこんなにも大切なことかとおつくづく実感いたしております。先週も某女史がベッドの際に来られ、「六甲山ホテルの時の顔とは見違えるようにきれいに成られましたね」とびっくりされておられました。

2ヶ月後の現在、足の斑点の跡も殆どなく回復いたしました。体重は68kgが1ヶ月後に60kgになり、体が軽く感じられるようになりました。血圧も会社で測ると125と、若い時の数値になっております。

先生にお世話になりまして10日後、家内も胃腸の調子が良くないので一緒にご指導を受けることになり、現在も毎日通っている次第です。近頃は二人共、寝付きは良く朝の目覚めはさすががしく、嬉しい限りです。今考えてみますと、体の内臓が悪いのが斑点となって皮膚に姿を表して来たから決心がついた訳で、そのことがなければいずれは内臓障害で倒れていたと思います。その意味でも感謝いたしております。

本日で、先生にお世話になり丁度2ヶ月経過し、順調に回復して参りましたことを厚くお礼申し上げます。あとは本人の努力次第と肝に命じております。本当に有難うございました。（99年8月18日記）

あの街この街  
—美味しい健康食あれこれ—

阪急御影 マリールイス

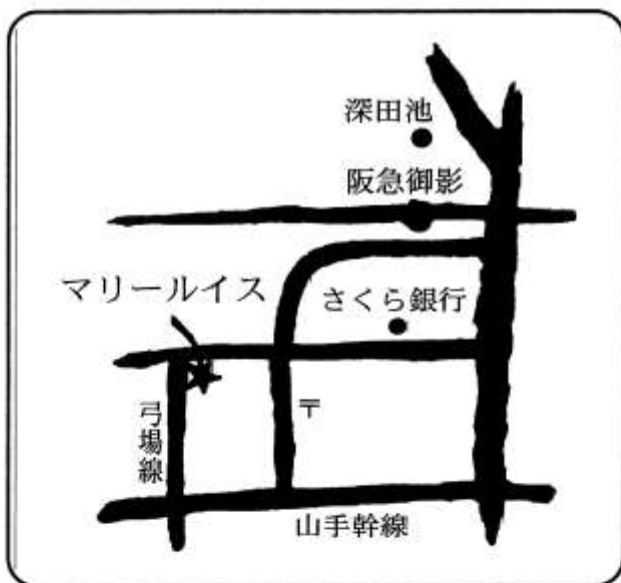
野菜食というと、皆さんは外でのお食事は出来ないと思われそうですが、そんなことはありません。お願いすれば、メニューの中のものに少し手を加えて、私達に合ったものにして下さったり、中にはメニューにはないサラダを作ってくださいのお店もあります。今回はそのようなお店を紹介しましょう。

欧風料理のお店『マリールイス』は、阪急御影

駅から徒歩2分という便利さと、おしゃれでありながらもカジュアルな雰囲気であるのが好ましく感じられるお店です。店内にはカシニョールの名画があちこちに掛けられ、テーブルにはいつも生花が飾られています。

菱井シェフご自慢のコースメニューもいろいろあるようですが、私達の体に合った野菜料理をお願いしましたところ、グリーンサラダ、ポテトサラダ、野菜のスープ等快く応じて下さいました。おいしくて健康的なメニューなので、皆さんも試してみられたら如何でしょう。

お店の都合（パーティ・コンサート等）でお願い出来ない日もありますので、ご希望の方は必ず予約をして、その時に希望することを詳しく申し出て下さい。 (悦)



〒658-0056  
兵庫県神戸市東灘区御影町  
御影城の前1491-1  
クラリティーフラット2F  
TEL (078) 842-5522  
11:30a.m.~10:30p.m.  
▷Lunch 11:30a.m.~2:30p.m.  
▷Dinner 5:30p.m.~10:30p.m.  
第2水曜休/駐車場2台

編 集 後 記

お盆休みも済んで、再び仕事に精を出しておられる方が多いと思います。当方はお盆休みもなく、フル回転の毎日です。それ程までに身体の不調を訴える人が多いということです。

当所では料理専門のスタッフも揃い、野菜料理のメニューも更に美味しく豊富になりました。回転式大テーブルは絶え間なくクルクル回っています。生野菜で

もこんなに豪華な食事ができるのか、と皆さんに喜んでいただいております。ここに来るのが楽しいと思っただけの様な場所作りをスタッフ一同心掛けています。

会報第3号にしてオープンのお知らせが出来るとは思ってもみないことでした。楊先生には勿論のこと、お世話になった皆々様に感謝々々です。(みなかわ)

「明日葉(あしたば)」第3号 1999年8月25日発行

発行責任: 皆川容子 Human Native Health Research~人類本来の健康を追求する~  
〒662-0061 兵庫県西宮市松ヶ丘町12-3 TEL (0798) 75-0560 FAX (0798) 75-0570